

PRESS RELEASE 2018.7.10

The Backers Foundation and AIT Residence Programme (The BAR)



企業家やビジネスの専門家が支援するアーティスト・イン・レジデンスプログラム 10年の集大成！

「東京 アラカルト -The Backers Foundation and AIT Residence Programme (The BAR) 10年の記憶」展  
2018年8月24日（金） - 9月1日（土） TOMIO KOYAMA GALLERY / ShugoArts / Taka Ishii Gallery（六本木）



<展覧会 イメージビジュアル>

撮影：ミティ・ルアンクリタヤー（2017年タイより招聘）

デザイン：福岡康隆

— 20名のアーティストが映し出す、これまで10年間の東京

バックーズ・ファンデーションとNPO法人アーツイニシアティブトウキョウ[AIT/エイト]は、8月24日（金）から9月1日（土）まで「東京 アラカルト -The Backers Foundation and AIT Residence Programme (The BAR) 10年の記憶」展を六本木complex665にあるTOMIO KOYAMA GALLERY / ShugoArts / Taka Ishii Galleryにて開催します。本展は、2007年より2017年まで海外のアーティストを東京に招聘したアーティスト・イン・レジデンスプログラムの集大成です。

バックーズ・ファンデーションとAITは、10年に渡る協働的なアーティスト・イン・レジデンスプログラムを通して、これまで欧米はもとより中南米やアフリカ、東南アジアの国々から毎年2名、全15カ国から20名におよぶ気鋭のアーティストを招聘し、日本でのリサーチと作品制作の支援を行いました。2012年には、原美術館（品川）にて「ホームアゲイン -Japanを体験した10人のアーティスト」展を開催し、美術館内の伸びやかな空間にプログラムの開始から5年間で招聘したアーティストらによる作品を展示しました。

社会貢献活動を軸にプロジェクトを「バックアップする」ことを目的とする企業家やビジネスの専門家によるバックーズ・ファンデーションと、現代アートのさまざまなプログラムを手がけるNPOとの連携が特徴である本プログラムは、これまで都内のギャラリーより協力を得て、アーティストが滞在中に制作した新作を広く紹介する機会を創出してまいりました。その一部はバックーズ・ファンデーションが所蔵しています。

12年目を迎える2018年、本プログラムを振り返る「東京 アラカルト -The Backers Foundation and AIT Residence Programme (The BAR) 10年の記憶」展では、TOMIO KOYAMA GALLERY、ShugoArts、Taka Ishii Galleryより協力を得て、日本に滞在した20名のアーティストによる作品を一挙に展示します。

これまで本プログラムは、アーティストの視点と作品を通じて、彼らの国や地域が辿った複雑な歴史と今の姿を見つめてきました。2007年の第一回目に招聘したカディム・アリ（アフガニスタン）が生まれ育った中央アジアのハザラ族は、紛争により治安と生活状況の悪化を経験し、その最中に起きたバーミヤン渓谷の大仏破壊は今もアリの思考と創作に大きな影響を与えています。デュート・ハルドーノ（インドネシア）とシャギニ・ラトナウラン（インドネシア）は、2011年、東日本大震災後の余震が続く中、インドネシアでも経験した「揺れ」への記憶と共感から、特別な思いを抱えて本プログラムに参加しました。ゴル・スーダン（ケニア）とアルベルト・コジア（グアテマラ）は、自国で表現活動の抑制を経験しながら来日し、帰国後もたゆまずアーティスト活動を続けています。2016年来日したターマクリシュナ・クリシュナプリヤ（スリランカ）は、同国で2009年まで続いた民族間の争いにより不在となった家族との記憶から作品を制作しています。本プログラムで初めて国外に出る機会を得て、高層ビルが立ち並ぶ東京を目にししながら、失った家族や毀損された伝統的調度品にまつわる公私の記憶と現代社会を繋ぎました。

自国と日本において、さまざまな歴史の通過点を経験したアーティストらは、その背景をもとに、日本で社会や人々との関係性を体感しながら創作活動を行い、作品に昇華させました。それらをこの機会に再び展示することは、改めて彼らの国と地域の歴史文化を知る機会になると同時に、ひいては私たちが住む日本、または東京のこれまで10年を振り返り、その歴史化を試みるささやかな行為ともいえるでしょう。

本展では、3つのギャラリー空間を、東京のこれまでと今を見つめる「Urban Space=都市空間」(TOMIO KOYAMA GALLERY)、「Inhabitants=住まう人びと」(ShugoArts)、「Imaginative Memory=空想」(Taka Ishii Gallery)とゆるやかにテーマを掲げて構成します。10年間の異なる時期に制作されたこの作品群は、時に共鳴して語り合い、私たちが暮らす東京の姿を考察する視点に繋がっていきます。個々のアーティストが映し出す東京のアラカルト、そしてその集合体となる本展をじっくり味わって頂ければ幸いです。

本展の開催にあわせて、すべてのギャラリーを巡るガイドツアーを開催するほか、当時の展示風景や関係者から寄せられたコメントなどを収録した本プログラムの記録冊子「東京 アラカルト」を制作しました。展示と合わせて是非ご覧ください。

つきましては、本展を是非ご紹介いただきたく、周知広報にご協力賜りますよう宜しくお願いいたします。

#### [ 開催概要 ]

「東京 アラカルト -The Backers Foundation and AIT Residence Programme (The BAR) 10年の記憶」展

会期：2018年8月24日(金) - 9月1日(土) \*8月26日(日)、27日(月)を除く

会場：TOMIO KOYAMA GALLERY / ShugoArts / Taka Ishii Gallery

東京都港区六本木 6-5-24 complex665 2F/3F

時間：11:00 - 19:00

主催：NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]

共催：バックーズ・ファンデーション

協力：TOMIO KOYAMA GALLERY / ShugoArts / Taka Ishii Gallery

オープニング・レセプション：8月24日(金) 18:00 - 20:00

ガイドツアー：8月25日(土) 15:00-16:00、8月31日(金) 16:00-17:00

\*参加無料 / 申込不要 / 2F エレベーターホールに直接お集りください。

\*展覧会、図版貸出に関するお問合せ

TOMIO KOYAMA GALLERY      Tel. 03-6434-7225      [press@tomiokoyamagallery.com](mailto:press@tomiokoyamagallery.com)

ShugoArts      Tel. 03-6447-2234      [info@shugoarts.com](mailto:info@shugoarts.com)

Taka Ishii Gallery      Tel. 03-6434-7010      [tig@takaishiigallery.com](mailto:tig@takaishiigallery.com)

\*レジデンス・プログラム / バックーズ・ファンデーションに関するお問合せ

NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト] (担当 堀内、東海林)      Tel. 03-5489-7277      [otoiawase@a-i-t.net](mailto:otoiawase@a-i-t.net)



TOMIO KOYAMA GALLERY

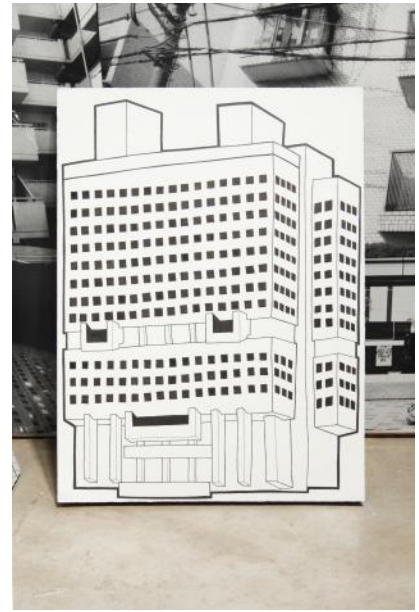
ShugoArts



Taka Ishii  
Gallery

## TOMIO KOYAMA GALLERY (2F) – Urban Space 都市空間

- ティアゴ・ホシャ・ピッタ / Thiago Rocha Pitta (b.1980 ブラジル)
- アレグラ・パチェコ / Allegra Pacheco (b.1986 コスタリカ)
- プラディーブ・ミシュラ / Pradeep Mishra (b.1977 インド)
- ラッタナ・ヴァンディー / Rattana Vandy (b.1980 カンボジア)
- カニータ・ティス / Kanitha Tith (b.1987 カンボジア)
- ミティ・ルアングリタヤー / Miti Ruangkritya (b.1981 タイ)

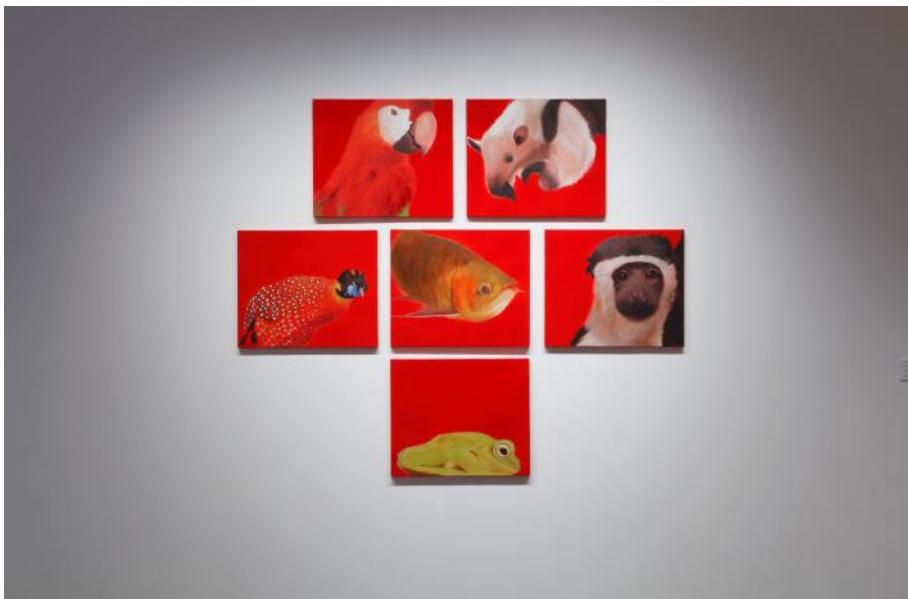


(上段左) \*2  
ラッタナ・ヴァンディー  
*Shadow in the Dark*, 2015  
92.5 x 182.5 x 5.5cm  
Wood, nails, text

(上段右) \*1  
アレグラ・パチェコ  
*Untitled*, 2013  
72.5 x 53cm  
Ink on paper

(下段) \*1  
プラディーブ・ミシュラ  
*warmth of togetherness* (展示風景), 2010  
各 45.5 x 53cm  
Oil paint, canvas

\*1 撮影：木奥恵三 | \*2 撮影：越間由紀子





## ShugoArts (2F) – Inhabitants 住まう人びと

- カディム・アリ / Khadim Ali (b.1978 アフガニスタン)
- エリカ・ヴェルズッティ / Erika Verzutti (b.1971 ブラジル)
- アルベルト・ロドリゲス・コジア / Alberto Rodríguez Collía (b.1985 グアテマラ)
- アルバート・サムレス / Albert Samreth (b.1987 アメリカ)
- クリシュナプリヤ・ターマクリシュナ / Krishnapriya Tharmakrishnar (b.1987 スリランカ)
- チョウ イー・ティン / Chaw Ei Thein (b.1969 ミャンマー)



(上段左) \*1  
カディム・アリ  
《コイサンカ (子守歌)》, 2007  
DVD data

(上段右) \*2  
アルバート・サムレス  
*Perfect Strangers*, 2014  
45.5 x 33.5cm  
Pigment on primed linen

(下段) \*2  
アルベルト・ロドリゲス・コジア  
*Non-place*, 2013  
32 x 38cm/each  
Drypoint, paper

\*参考作品

\*1 撮影：木奥恵三 | \*2 撮影：越間由紀子

## Taka Ishii Gallery (3F) – Imaginative Memory 空想

- メアリー＝エリザベス ヤーボロー / Mary-Elizabeth Yarbrough (b.1974 アメリカ)
- ドナ・オン / Donna Ong (b.1978 シンガポール)
- フロレンシア・ロドリゲス・ヒレス / Florencia Rodríguez Giles (b.1978 アルゼンチン)
- ムナム・アパン / Minam Apang (b.1980 インド)
- シャギニ・ラトナウラン / Syagini Ratnawulan (b.1985 インドネシア)
- デウト・ハルドーノ / Duto Hardono (b.1985 インドネシア)
- ゴル・スーダン / Gor Soudan (b.1983 ケニア)
- サラ アブ・アブダラ / Sarah Abu Abudallah (b.1990 サウジアラビア)



(上段左) \*1

シャギニ・ラトナウラン

*Family portrait*, 2011

77 x 57cm

Technical pen drawing on paper

(上段右) \*2

ゴル・スーダン

*minimal tension 1/6*, 2014

36 x 36cm

Protest wire

(上段右) \*2

デウト・ハルドーノ

*Memory Spy*, 2011

Dimensions variable

Blank cassette tapes



\*1 撮影：木奥恵三 | \*2 撮影：越間由紀子